

質問への回答

作成日令和7年（2025年）10月2日

No.	質問	回答
1	① 湿潤密度試験が設計書に入っていますが、特記仕様書に同項目についての記載はありませんでした。湿潤密度試験の目的と想定されている試験用の試料採取方法についてご教示下さい。	目的は、現地地盤への負荷荷重を想定値とするため、盛土A・B施工後の単位体積重量を確認することです。 試料採取につきましては、委託者で実施し、受託者で湿潤密度試験を実施していただきます。
2	② 特記仕様書第2章第1条1.(2)に記載の「盛土A・Bは委託者が別途手配」について、施工を予定されている時期をご教示ください。	受託者との協議・調整のうえ決定させていただきたいと考えていますが、11月末を想定しています。
3	③ 今回委託内容には工事が入っていますが、その品質管理のための試験として設計書に計上されているものではありませんでしたので、特に想定されている品質管理試験はないという認識でよろしいでしょうか。	試験施工につきましては、熊本市土木工事標準積算基準に基づき積算をしており、品質管理に要する費用は、共通仮設費に計上しております。 品質管理項目については、特記仕様書に記載の参考文献に基づき実施していただきます。
4	④ 試験工事において、掘削した土砂は運搬処分等が設計書に記載されていないので、床掘り箇所近傍に仮置きという理解でよろしいでしょうか。	掘削した土砂は、近傍に仮置きで問題ありません。仮置き場所については、事前に協議していただくようお願いします。
5	⑤ 工事が含まれていますが、その管理に用いた書類等の成果は、委託業務にのみ電子成果作成が計上されているため、委託業務に基づく電子納品として作成する、という理解でよろしいでしょうか（工事分は工事として別途に作成する、ではなく）。	試験施工につきましては、熊本市土木工事標準積算基準に基づき積算をしており、報告書作成に要する費用は、共通仮設費に計上しております。